F&A AQUA
holdings,inc.

株式会社F&Aアクアホールディングス
第62期第2四半期株主通信
（2011年3月1日から2011年8月31日まで）

株主の皆様へ

当社グループは、全てのステークホルダーに対して誠実に対応し、信頼される企業、夢を与えられる企業、貢献できる企業、期待される企業を目指すことを経営理念としています。
そして、常に挑戦の姿勢で物事に取り組み、新しい市場を創造し、価値を創り続けることにより、持続可能な発展を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご助力をいただけましたら幸いでございます。

代表取締役社長　**木村　祭氏**

2011年度第2四半期の総括

当第2四半期は、3月11日に発生した東日本大震災の影響により3月は厳しい状況で推移しました。しかし、計画を見直すとともにグループ会社一丸となり事業課題に取り組んだ結果、4月には予想を上回るスピードで業績が回復し、大幅な増益を達成することができました。（詳しい業績結果は、後出の四半期連結財務諸表及びセグメント情報をご覧ください。）

当第2四半期を総括しますと、当社グループの業態に合うメイン顧客を絞った商品構成を追求し、新規マーケットの開拓と顧客創造に成果を上げることができました。事業会社別にみると、エフ・ディ・シィ・プロダクツグループは、「4℃ BRIDAL」（ヨンドシィブライダル）などの専門店や「canal4℃」（カナルヨンドシィ）のファッションビルや駅ビルへの出店など新チャネルの開拓が順調に進展したほか、ファッションジュエリーの強化、ブライダルの差別化などによる既存店対策が奏功しました。アスティグループは、OEM事業を中心としたアパレルメーカー事業の強化に引き続き取り組み、利益が堅調に推移しました。（株）三鈴のアパレルSPA事業は、店頭での販売力の向上とブランド別組織運営による迅速なマーケット対応を図り、順調に利益が改善しています。（株）アージュは、新規出店を加速している「パレット」の好調により増益を達成しました。

通期の見通しと中長期の成長に向けて

以上のように、グループ各社の荒利益率の改善と経費率の低減による収益力の向上に取り組んできた結果、2012年2月期の連結業績は期初予想を上回る計画です。当第2四半期終了時点では、営業収益455億円（計画比+1.1%）、営業利益31.5億円（同+16.7%）、経常利益35.5億円（同+18.3%）、当期純利益15.5億円（同+29.2%）を見込んでいます。景気の先行きは引き続き不透明感がありますが、エフ・ディ・シィ・プロダクツグループでは、クリスマス商戦での他社との差別化、アスティグループでは、中国やベトナムでの新たな生産背景の整備・集約による生産コストの抑制、（株）三鈴では継続的な収益改善、（株）アージュでは新規マーケット開拓を進めるなど、通期業績計画の実現を目指してまいります。

「挑戦と改革」をテーマに現在推進中の第二次中期経営計画は、今期で最終年度を迎えます。そして第三次中期経営計画を2012年4月に発表する予定です。当社グループは、時代適合と人材育成をベースに、成長軌道の確立を目指します。さらに、中国をはじめとする海外事業やe-コマースの推進など成長へ向けての積極投資を前提に、6年後を意識したビジョンを構築してまいります。

第二次中期経営計画（2009年3月～2012年2月）
テーマ: 挑戦と改革 Challenge & Innovation

基本事業戦略
1. 事業ポートフォリオの確立
2. 新たなマーケット、ビジネスへの挑戦
3. 信頼性の高い企業グループの構築

配当政策
連結配当性向25%以上
中間配当10円、期末配当10円、年間配当20円

「2010年度株主優待」における寄付のご報告
今年度は130名の株主様より合計358,000円を日本水フォーラムへ寄付させていただきました。謹んで御礼申し上げます。

「挑戦と改革」の進捗
F&A WAY

F&Aアクアホールディングスは、ジュエリーを中心としたブランドSPA機能を持つエフ・ディ・シィ・プロダクツグループ、アパレルおよびバッグメーカー、卸事業を行うアスティグループ、アパレルSPA事業を行う(株)三鈴、小売事業を行う(株)アージュの4事業グループで構成されています。
それぞれの事業グループの2011年度第2四半期の総括、および第3四半期の計画についてご紹介します。

エフ・ディ・シィ・プロダクツグループ

第2四半期は、「canal4℃」を7店舗、「4℃ BRIDAL」を6店舗出店しました。こうした出店拡大が順調に進展したことと既存店の活性化が図れたことで、売上高は前年同期に比べ3.3%増と好調に推移しました。第3四半期は、引き続き既存店の活性化に取り組むとともに、クリスマス商戦での成功に向け、クリスマス限定商品の展開と店頭での限定商品紹介カタログの配布を行います。商品開発、販売促進の両面より売上高拡大を図り、クリスマス商戦での他社との差別化の徹底を進めてまいります。

毎年ご好評いただいているクリスマス限定商品。今年は「Christmas Rose」をテーマに、素材ごとに4点展開します。

アスティグループ

第2四半期は、成長に向けたコア事業であるアパレルメーカー事業は順調に拡大、ホールセール事業は堅調に推移しました。一方、ディベロッパー事業がフジ広島店の取り壊しや札幌のファッションビルからの撤退により減収となりましたが、シーズン在庫の圧縮、ロスの排除や経費削減に取り組んだことにより増益を確保できました。第3四半期は、素材提案力や企画提案力をさらに強化して、グループ内での連動を推し進め、新たなマーケットの開拓に向け全力で取り組んでまいります。

グループ内の婦人アパレル部門が連携し、ヨーロッパ転写プリントを切り口とした商品提案を行いました。その結果、新たな得意先開拓が進んでいます。

(株)三鈴

第2四半期は、ブランド力の更なる向上を目指し、割引販売の抑制と魅力あるイベント企画の実施、そして、コーディネート提案力の強化に繋がる服飾雑貨の拡大を推進しました。また、平均在庫の圧縮により、晩期における値下ロスが大幅に削減され、損益改善が進みました。第3四半期は、ZOZOTOWNへ「Rew de Rew」(ルゥデルゥ)を出店し、e-コマースにも力を入れていきます。また、セレクト感のある「Double dazzle」(ダブルダージル)のMD強化や、ショッピングモールにおける業態開発を行い、収益性の高い店舗損益モデルの確立を目指します。

「Rew de Rew」では上期2店舗リニューアルOPENし、既存コンセプトの「オトナ可愛い」をさらに華やかに彩る店内に改装しました。

(株)アージュ

第2四半期は、「パレット」の都市型店舗におけるヤング関連商品の強化や、「LOU」(ルウ)の地区リーダー制による店舗対策、「ラポール」の企画内容の見直しによる催事売上高の確保などに取り組んだことで、既存店売上高が前年をクリアするなど順調に推移いたしました。第3四半期は、「4℃ BRIDAL」の販売力強化、「パレット」でのヤング関連商品の強化と新規出店、「LOU」の店舗対応のスピードアップ、「ラポール」の催事売上高の確保に取り組んでまいります。

「パレット」では都市型フォーマットによる関西地区への出店拡大を進めています。

Advance to the Future

四　半　期　連　結　財　務　諸　表

■ 2012年2月期第2四半期

営業収益	215億円（前年同期比△1.1%）
営業利益	13.0億円（前年同期比+53.8%）
経常利益	14.2億円（前年同期比+33.4%）
四半期純利益	5.6億円（前年同期比+238.5%）

■ 連結貸借対照表（要旨）

（単位:百万円）

科　目	2011年2月期（第61期）（2011年2月28日現在）	2012年2月期第2四半期（第62期）（2011年8月31日現在）
（資産の部）		
流動資産	10,873	11,809
固定資産	40,514	39,444
資産合計	51,387	51,253
（負債の部）		
流動負債	9,764	9,798
固定負債	3,806	3,606
負債合計	13,570	13,405
（純資産の部）		
株主資本合計	37,973	38,097
評価・換算差額等合計	△164	△260
新株予約権	5	9
少数株主持分	1	1
純資産合計	37,816	37,848
負債及び純資産合計	51,387	51,253

注:記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

■ 連結損益計算書（要旨）

（単位:百万円）

科　目	2011年2月期第2四半期（第61期）（2010年3月1日から2010年8月31日まで）	2012年2月期第2四半期（第62期）（2011年3月1日から2011年8月31日まで）
営業収益	21,747	21,510
売上高	21,107	20,997
売上原価	9,977	9,881
売上総利益	11,130	11,115
その他の営業収入	639	513
営業総利益	11,770	11,629
販売費及び一般管理費	10,924	10,328
営業利益	845	1,300
営業外収益	256	155
営業外費用	35	33
経常利益	1,066	1,422
特別利益	16	121
特別損失	893	275
税金等調整前四半期純利益	189	1,268
四半期純利益	165	561

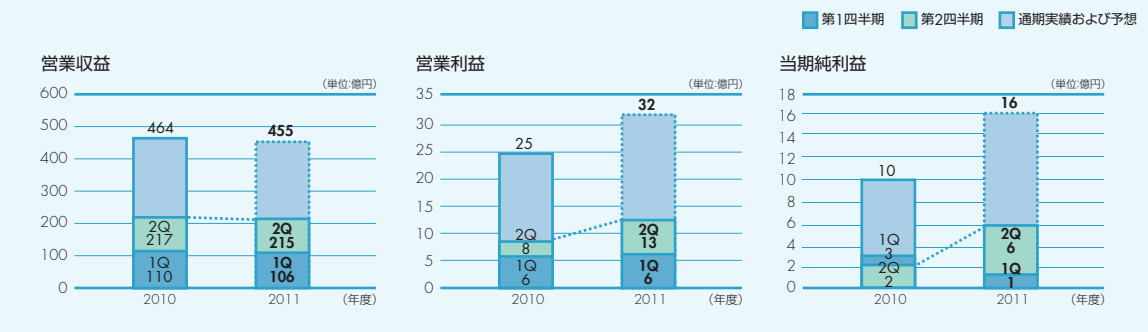
注:記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位:百万円）

科　目	2011年2月期第2四半期（第61期）（2010年3月1日から2010年8月31日まで）	2012年2月期第2四半期（第62期）（2011年3月1日から2011年8月31日まで）
営業活動によるキャッシュ・フロー	594	△72
投資活動によるキャッシュ・フロー	△542	△158
財務活動によるキャッシュ・フロー	151	239
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	202	8
現金及び現金同等物の期首残高	518	502
現金及び現金同等物の四半期末残高	720	511

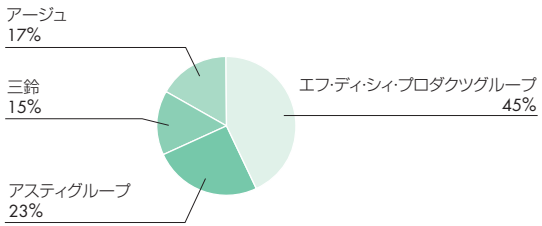
注:記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。



第2四半期連結累計期間の連結業績は、営業収益は215億10百万円（前年同期比1.1%減）、営業利益は13億円（前年同期比53.8%増）、経常利益は14億22百万円（前年同期比33.4%増）、四半期純利益は5億61百万円（前年同期比238.5%増）となりました。

セ　グ　メ　ン　ト　情　報

● セグメント別売上構成（2012年2月期第2四半期）



● 事業区分別業績

営業収益　（単位:百万円）

	2012年2月期第2四半期
エフ・ディ・シィ・プロダクツグループ	9,709
アスティグループ	4,952
三鈴	3,167
アージュ	3,681

セグメント利益　（単位:百万円）

	2012年2月期第2四半期
エフ・ディ・シィ・プロダクツグループ	1,219
アスティグループ	214
三鈴	6
アージュ	64

注1:記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。
注2:外部顧客に対する営業収益を表示しています。

注:記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

※2012年2月期より報告セグメントを連結子会社を基礎とした事業別セグメントに変更したため、前年同期比は記載しておりません。

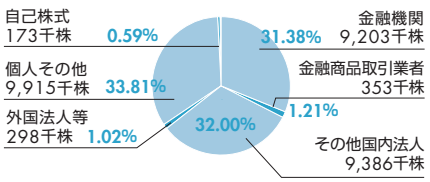
株　主　情　報

株式情報（2011年8月31日現在）

発行済株式総数	29,331,356株
1単元株式数	100株
株主数	7,675名

株式分布状況（2011年8月31日現在）

■ 所有者別株式分布



大株主（2011年8月31日現在）

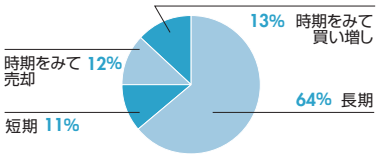
株　主　名	持株数（千株）	持株比率（%）
株式会社フジ	5,224	17.81
株式会社広島銀行	1,442	4.92
第一生命保険株式会社	1,424	4.86
F&Aアクア共栄会	1,108	3.78
株式会社三井住友銀行	781	2.66
東京海上日動火災保険株式会社	758	2.58
株式会社伊予銀行	739	2.52
F&Aアクアホールディングス従業員持株会	485	1.66
株式会社もみじ銀行	477	1.63

株主アンケート結果（2011年2月期実施）

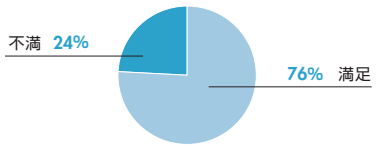
（株）F&Aアクアホールディングスでは、株主の皆様の声をIR活動のより一層の改善に活かすため、継続的に株主アンケートを実施しております。今回も多数の株主様にご協力いただき、誠にありがとうございました。

ご回答いただきました皆様は、発信数9,322名に対し合計7,034名（男性3,632名、女性3,068名、無回答334名）、75.5%の返信率でした。その結果、当社の株式については、ご回答者全体の64%が長期保有であるとお考えでした。また、株主優待については、ご回答者全体の76%の方から「満足」のご回答をいただきました。アンケートの結果をふまえ、これからも株主・投資家の皆様にタイムリーで公正な情報をお届けできるよう、なお一層の努力をしてまいります。

■ 当社の株式保有に関するお考えをお教えください。



■ 株主優待についてご感想をお聞かせください。



株主メモ

決算期日	毎年2月末
定時株主総会	毎年5月
配当金支払株主確定日	毎年2月末、毎年8月末（中間配当）
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社　東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部　東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部　東京都江東区東砂7-10-11 （お問い合わせ先）　電話（0120）232-711（通話無料） （各種手続き用紙のご請求）　電話（0120）244-479（通話無料）
公告	（公告方法）当会社の公告方法は電子公告としております。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 （公告を掲載するホームページアドレス）http://www.fa-aqua.co.jp/ir/koukoku.html/
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	8008

（ご注意）
1. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。
2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
3. 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。

F&A AQUA holdings, inc.

会社概要（2011年8月31日現在）

社名	株式会社F&Aアクアホールディングス （英文）F&A AQUA HOLDINGS,INC. （略称）F&AアクアHD
代表者	代表取締役社長　木村　祭氏
所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目19-10
設立年月日	1950年5月18日 （2006年9月1日株式会社アスティから社名変更）
資本金	24億8,652万円
事業内容	ジュエリーを中心とするブランド事業 アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業 小売事業
関係会社	13社

当社のIRサイトでは、企業活動全般にわたる最新の情報をご提供しております。特に株主通信は、株主の皆様によりタイムリーに情報をご提供するため、2011年度より四半期毎に作成することとし、構成もリニューアルしました。第1四半期および第3四半期株主通信は、ホームページのみでご覧いただけます。また、メールアドレスをご登録いただいた方に随時情報配信を行っております。是非ご覧ください。⇒ http://www.fa-aqua.co.jp/

IRお問い合わせ先　総務部 総務課
TEL:03-5719-3429　FAX:03-5719-4462
E-mail:ir@fa-aqua.co.jp

事業会社の概要

株式会社エフ・ディ・シィ・プロダクツ

代表者	代表取締役社長　田村　英樹
本社所在地	〒141-8544 東京都品川区上大崎二丁目19-10
事業内容	ジュエリー、バッグ等の企画・製造
創業	1972年4月
設立	1986年4月
資本金	4億円

URL http://www.fdcp.co.jp/

株式会社アスティ

代表者	代表取締役社長　木村　祭氏
本社所在地	〒733-8641 広島市西区商工センター二丁目15 -1
事業内容	アパレルおよびバッグメーカー、アパレル卸
設立	2006年9月
資本金	4億円

URL http://www.asty.co.jp/

株式会社三鈴

代表者	代表取締役社長　岡藤　一朗
本社所在地	〒151-0053 東京都渋谷区代々木一丁目11-2 代々木コミュニティビル2F
事業内容	婦人服・雑貨の企画・製造・販売
設立	1970年3月
資本金	2億9,750万円

URL https://www.misuzugp.co.jp/

株式会社アージュ

代表者	代表取締役社長　石角　毅
本社所在地	〒733-0833 広島市西区商工センター二丁目15 -1
事業内容	総合衣料チェーン、 レディスカジュアルチェーン等の運営
設立	1996年3月
資本金	3億1,200万円

URL http://www.agegroup.jp/